

稲作転換目標二五四トン

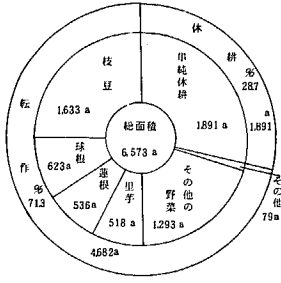
事前売渡数量は六七二四トン

昭和四十五年度から実施された米生産調整と翌四十六年度から米生産調整及び稲作転換対策が、本年度で五年目を迎へ、当初米の恒常的過剰から情勢は変り、国際的な食糧不足の背景から、わが国の穀物自給度も米を除いては殆んどが海外依存にたよることから、米以外の食糧及び飼料の高騰が続き国民生活に大きな影響を与えつつある。今年の稲作転換の目的は、国民の食糧需要の変化に対応し、稲以外の作物への転換にウエートを置き農業経営の改善と農業所得増大を目標とし、従来までの、減反措置による対策とは内容が違ったことが特徴である。

四十九年度の本年に対する稲作転換目標数量は二五四トンで前年

対比で四分の一に減少している。県の配分方法は前年度の転作実績を基本として市町村へ配分された。事前売渡申込限度数量は六七二四トンで、前年対比一〇五％数量で三〇四トン増加した。

昭和45年度米生産調整稲作転換実施状況



ご承知のように稲作転換対策の実施は昭和四〇年まで継続されたことが既に開議で了解が得られており、実施については毎年国が米の需給状況を考慮して数量を定め、本年度からは休耕奨励補助金が廃止され、転作により実施される。本町ではこれら対策として去る三月二十六日「農業生産対策協議会」を開催し、稲作転換目標と事前売渡申込限度数量を各農家へどのような方法で配分するか、などについて協議したところ、稲作転換目標数量については四十九年度水稲作付予定面積を基礎として、三〇アル以上の農家へ一律配分すること、事前売渡申込限度数量の配分にはやはり四十九年度作付予定面積を基礎として、生産者別の予定総収量から農家保有量を差引いた数量を事前売渡申込限度数量の範囲内において内示することになりました。配分後水田面

ガンバレ若者 農業後継者の激励会開く

きびしい農業情勢ではあるが、これからの町の農業を守る（新規就農者）若者を励まし、また、農業経営の一大転換を志して秋田の八郎潟に入所が予定されている一箭軍一農を激励する催しが三月三十日農業委員会主催で就業改善相談員も加って行なわれた。町長の激励のあいさつに続いて町会議長、農協組合長、自根農業改良普及所長、農業委員会本町農産の祝辞の後、農政課長が本町農業の現状などについて話があり、農業に対する風当りは強いが本町の



積の移動や稲作転換の実施により実情に即さない場合は、七月中旬に限度数量決定通知の指示の間に調整を行ない更に、収穫がお、むねあきらまなくなった時期に売渡命令に基づき「調整基準数量」の指示により適正な売渡ができるように処理したい方針でありますので、各生産者からもご理解を賜りますようお願い申し上げます。今後本町の推進対策については、国県の方針を基本として地域の実情を十分考慮し、農家の自主的判斷に委ねることを原則として転作一本に推進することとして、五月十日まで、去る四月農家組合長会議を開催し農業者別配分を依頼いたしましたので、協力できる方は計画書に内容を記載し、協力できない方も住所、氏名を記入押印して期日まで必ず提出下さるようお願い致します。

印紙税が変わります 五月一日から

ことしの五月から印紙税の税額が変わりました。そのおもな改正点に要するものをご紹介します。

- ☆金銭や有価証券の受領書 ①五〇万円を超える売上代金の受取書については、その受取金額に応じて印紙税がかかることになりました。（いままでは受領金額に関係なく、一通につき二〇円）
- ②売上代金の受取書で受取金額が五〇万円以下のものおよび売上代金以外の受取書は五〇円の印紙税がかかります。なお、営業に関する受取書には、従来と同じように印紙税はかかりません。
- ③受取書の免税点が、三万円未満に引上げられました。（いままでは一万円未満）なお「売上代金」とは、資産を譲渡したときの対価資産を使用することによる対価および役務を提供することによる対価をいいます。

清き一票輝やく 国政（明るく正しい選挙標語）

身障者軽自動車税の減免を

身体障害者が社会活動を行なううえで必要とする軽自動車等当該身体障害者及び、当該身体障害者と生計を一にする者が運転するもの等について軽自動車税等が次のように減免されます。

- 一、身体障害者本人が運転する場合
- 二、減免申請に必要なもの
- 三、減免申請
- 四、減免の範囲

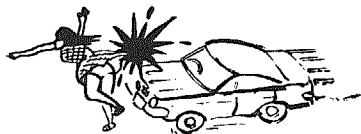
障害の区分	障害の級別
上肢不自由	1級、2級の1及び2級の2
下肢不自由	1級から6級までの各級
体幹不自由	1級から3級までの各級及び5級
視覚障害	1級から3級までの各級及び4級の1
聴覚障害	2級及び3級
平衡機能障害	3級
心臓	1級及び3級
呼吸	1級及び3級

減免の対象となる軽自動車等は身体障害者が取得し、または所有する。軽自動車でもつばら当該身体障害者等の通学、通院もしくは生業のために当該身体障害者と生

春は事故の多発期 暴行・盗難・水死に注意

春はあき果、忍び込み、ドロボ、花見場所などでの暴行、傷害事件や、農繁期における、こともの水死、火遊びなどが多く発生する時期です。次のことをよく守って被害にからないようにしてください。

- 一、盗難被害の予防 ○家を留守にするとき、夜おやすみになるときは必ず戸締りをしましょう。
- 二、留守にするときは、隣近所にたのみあい、たのまれた人は、時々見まわりをしてやりましょう。
- 三、被害を受けたら早期届出をして下さい。
- 四、暴行の被害にかかったり、見



た時はすぐ警察に連絡して下さい。

三、幼児の水死事故防止

○家のまわりの池や小川には柵を作ったり、なわを張ったりして危険防止の措置をしましょう

図書寄贈

本場上の柄沢光平さんは、中央公民館へ、世界の文学、四十四巻（リ・バルザック）など全四十九巻を寄贈下さいました。たいへんありがたうございました。



インフレ 七区 酒井庄平

郊外のひろき敷地に家建てて、住まわん子の夢遠のきにけり小束なる葱が百田なりとて、食うもの食わねばならぬとつぶやくたわやう米儲決められ農機具や、物価高をば怒りもて語れり現金にあらねば石油光らざると船運送の人は人等かてり雪解けの雨の続けば増水の為砂利採りは不可能とていふどれ一つ物価のさがる要因のあらざる見れば老ひて寂しき鮭鱒を採る小舟のつらなりて久しく雪解の川に漂ふ不当利得鼓かれ、陳謝に立つ業者腹の中をば見透し難しい春闘もよけれと極力ゼネストに深入るは避けべかりけり食富差隔たり来れば日本も税法改正あらたむるべし

